



吉敷の木
「もみじ」



吉敷の花木
「うめ」



吉敷の草花
「マリーゴールド」



吉敷の草花
「サルビア」

ふるさとだよ

よしき

FURUSATO DAYORI YOSHIKI

2019

9

No. 762



櫓を中心に伝統の盆踊り
よしき夏まつり



やったね! 特賞おめでとう!
よしき夏まつり お楽しみ抽選会



地域の先輩の心を引き継いで
よしき夏まつり まつり実行委員

CONTENTS

インフォメーション..... 2

【よしきで輝く】

吉敷地域ころばん体操健康教室..... 3

【トピックス●】

安全で安心して暮らすために
安全安心まちづくり総決起大会開催へ..... 4

【トピックス●】

災害が起こる前に避難所に行こう
自分で考え行動する「自助」が重要..... 4

【よしき四方山ばなし●】

刀匠二王清平..... 5

今月の吉敷人..... 5

レポート..... 6

【シリーズ偉人●】

郷土を愛し郷土の発展に尽力 中原岩三郎..... 7

【吉敷の福祉・健康】

吉敷つどいの広場「楽楽楽」..... 7

イベントカレンダー..... 8

かけはし..... 8 よしき人

YOSHIKI
DATA

【人口】14,838(前月比+13) 【世帯数】6,398(前月比+12)

令和元年8月1日現在



イニフオメーニン

育児相談

お子様の身体測定や、育児・離乳食に関することなど、保健師と栄養士が相談をお受けします。お友達づくりを兼ねて気軽にお越しください。

【とき】9月11日(水)13時30分～14時30分
【受付時間】

【場所】地域交流センター 和室

【申込】不要

【準備】母子健康手帳

【問い合わせ】子育て保健課

☎083-921-7085



つどいの広場「楽楽楽」講座

「牛乳パックで小物入れ☆」

お子様の写真付き小物入れを作ってみませんか。敬老の日のプレゼントにもなりますよ。

【とき】9月13日(金)13時30分～15時

【場所】つどいの広場「楽楽楽」

【講師】大平由美子氏(おおとり保育園子育て支援センター)

【対象】未就学児と保護者10組(先着順)

【託児】有(要申込)

【参加費】一組200円(託児代込み)

【準備】お好みのマスキングテープ

【申込・問い合わせ】つどいの広場「楽楽楽」

☎083-928-0035

人権学習講座

この機会に人権問題について学んでみませんか。

【とき】9月19日(木)13時30分～15時30分

【場所】地域交流センター 講堂

【演題】犯罪・非行からの更生に向けて

【講師】吉田里日氏(山口少年鑑別所所長)

【定員】30名程度

【申込締切】9月12日(木)

【主催・申込】市人権推進課

☎083-934-2767

子育て講座「お弁当づくり」

秋の運動会や遠足に向けて簡単でおいしいレシピや、お子様と一緒に作れる工夫も紹介します。

【とき】9月20日(金)10時～12時

【場所】地域交流センター 調理実習室

【講師】丸崎清美氏 坂野祐子氏(市保育士)

【対象】未就学児と保護者16組(先着順)

【託児】有(要申込)

【参加費】300円

【準備】エプロン、三角巾

【申込締切】9月17日(火)

【申込・問い合わせ】地域交流センター

☎083-922-3915



市有林松茸山の入札

松茸山の入札を次のとおり行います。

【とき】9月26日(木)10時

【場所】地域交流センター 会議室

【条件】吉敷地域在住で市税の滞納の無い方に限ります。

【提出物】市税の滞納の無いことの証明書

※当日お持ちください。

【入札保証金】当日は、入札金額の100分の5以上に相当する額を用意してください。

【問い合わせ】市農林政策課

☎083-934-2820



やまぐち車座トーク21 吉敷

今年度も地域の皆さんと市長が直接対話を行う「やまぐち車座トーク21 吉敷(移動市長室)」を開催します。

【とき】10月1日(火)18時30分

【場所】地域交流センター 講堂

【申込】不要

【内容】市政報告、意見交換

【問い合わせ】地域交流センター

☎083-922-3915



子ども会資源物回収

未来に向けて、限られた資源を大切にするための資源物回収を行います。

【とき】10月19日(土)10時～12時

【場所】地域交流センター 駐車場

【回収品目】紙類(新聞紙、雑誌、段ボール、牛乳パック)、アルミ缶(スチール缶不可)、布製品(毛布、シーツ、古着類のみ)

【問い合わせ】子ども会育成連絡協議会

会長 村上竜司(緑ヶ丘)

☎090-2007-3201

吉敷地域ふれあいネットワークへの登録方法



宛先
yoshiki@y.scsymg.jp

件名
登録

本文

登録と入力

本文には、何も入力はありませんが、機種によっては、入力が必要な場合があります。この場合、「あ」などの文字を入力して送信してください。

送信



QRコード

図のように、宛先と件名を指定し、メールを送信してください。子どもの情報だけでなく地域の情報もお届けします。(宛先はQRコードからも読み取れます)

「吉敷ふるさとまつり」出店者募集

令和最初のふるさとまつりです！出店で祭りを盛り上げてくれる団体を募集します。みんなで作くりあげていくお祭りです。いろんなアイデアを持ち寄り楽しみませんか！

まつり開催日時 11月10日(日) 9時～15時
場所 地域交流センター前広場及びJA山口県ふれあい吉敷支所前広場
募集予定数 13～15店舗※応募多数の場合は実行委員会にて選考
応募条件

①主に吉敷地域で活動する営利を目的としない団体

②祭りを楽しく共催できる団体

③実行委員会での決定・注意事項を厳守できる団体

④会場全般の準備・片付けが実施できる団体

⑤消火器等、出店に必要なものを準備できる団体

募集締切 9月17日(火)

申込・問い合わせ 吉敷ふるさとまつり実行委員会
 ☎083-922-13344



昨年の様子

人権啓発標語の募集

吉敷地域では、誰もが自分らしくお互いに思いやりをもって明るく暮らせるふるさとづくりを目指しています。人権尊重の意識高揚を図るため、人権に関する標語を募集します。

テーマ 人への思いやり・優しさにあふれ、命の大切さを表現し、吉敷の自然や歴史等の言葉が入っているもの

規定 文字数は20字以内。一人一点まで。応募標語は未発表で、他に応募していないものに限りです。

応募方法 応募標語、住所、氏名、年齢、連絡先を明記し、標語に込めた思いを添えて、地域交流センターまでお持ちください。(様式不問)

応募締切 11月29日(金)

発表・表彰 入選者の発表は「ふるさとだより」よき3月号で行う予定です。令和2年2月開催予定の吉敷地区人権学習推進大会において表彰します。なお、優秀作品は、懸垂幕への掲示等の人権啓発活動に使用させていただきます。

主催・申込 人権学習推進協議会
 ☎083-922-13344



今年の懸垂幕と渡邊さん

よきで 輝く

吉敷地域ころばん体操健康教室

DATA
活動日 第1月曜日・第3火曜日 9時30分～12時、
 第2、第4月曜日 13時～17時
活動場所 地域交流センター 講堂
会員数 9名

地域交流センター登録団体等を紹介するコーナー「よきで輝く」。

皆さんは「ころばん体操」をご存知でしょうか。ころばん体操とは、東京都荒川区と首都大学東京が共同開発したオリジナルの転倒予防体操で、ご当地体操の元祖的存在です。音楽に合わせて足腰を動かすことによって、筋力と柔軟性を高め、バランス能力が向上し、転倒やそれにもなう寝たきりを予防する効果があるそうです。

ここ吉敷でも明るい音楽に合わせ教室が開催されています。講師は実技研修を受けられ、ころばん体操サポーターになられた吉村方伸さん。吉敷だけではなく、他地域でもころばん体操の講師として活躍されています。

田中玲子さんは、ご主人様が亡くなられ、一人になる母を心配された娘さんの紹介で教室に入られました。「娘が広報紙を持ってきてくれて、そこで教室のことを知りました。体操を続けて3年ぐらい経ちますが、健康状態も良好で



一緒に体操しませんか！



安全で安心して暮らすために 安全安心まちづくり総決起大会開催へ

吉敷地区交通安全・防犯対策協議会では、吉敷を「交通事故0宣言」地区とし、日々啓発活動に取り組んでいます。そうした中、10月12日(土)には「吉敷地区安全安心まちづくり総決起大会」を盛大に開催します。

地域ぐるみで総決起大会を開催

近年、吉敷地域は、人口の増加や高齢化の進展などにより、子どもや高齢者を取り巻く重大交通事故の発生や高齢者を狙った特殊詐欺の発生が懸念されています。地域ぐるみでこれらの事件事故を防ぐため、良城小学校で「吉敷地区安全安心まちづくり総決起大会」を開催します。

大会では、山口警察署の担当課長による講演や山口県警察音楽隊による吹奏楽演奏など、アトラクションも開催されます。皆さんの積極的な参加をお待ちしています。

**吉敷地域
安全安心まちづくり総決起大会**

【とき】10月12日(土)
【時間】午前10時～
【場所】良城小学校体育館
【内容】
・開会宣言
・講演
・大会宣言
・アトラクション

まずは運転手の心がけから

吉敷地域では、ここ一年半以上、交通死亡事故が発生していません。交通事故などを防ぐためには、運転手の日々の体調管理や慣れた道でも油断せず運転することが必要です。

例えば、自動車の進路変更の際には3秒前には合図を出し、右左折しようとする交差点からは30m手前の地点に達したときに合図を行う、いわゆる「3秒30mルール」などの運転手の心がけが大切です。

青バト4台で見守り強化を

主に子どもの下校中に巡回している青バトを3台から4台体制とし、これまで月3回の巡回を月4回とし、巡回体制を強化することとしました。

なお、引き続き山口警察署と連携を図りながら行います。



青バトが4台に



災害が起こる前に避難所に行こう 自分で考え行動する「自助」が重要

9月に入ると太平洋高気圧が次第に弱くなることに伴い、山口県に近づいてくる台風が多くなり、早いうちから台風への備えが必要になってきます。今回は台風への事前対策を特集します。

事前に備える台風対策

台風には事前の備えが肝心です。以下、対策の場面ごとに対策方法を列挙します。

①台風の情報を得る
・テレビなどで台風の進路や規模の情報を得ておきましょう。

②家の外の台風対策

・窓や雨戸をしつかりと閉め、排水溝や側溝は掃除をして水はけをよくしておきましょう。

・鉢植えやゴミ箱など風で飛ばされそうなものは固定したり、家の中へ格納しましょう。庭木や塀など風で倒れそうなものは補強をしましょう。

③家の中の台風対策

・窓ガラスが割れた時の飛散を防ぐため、飛散防止フィルムを貼りましょう。
・物が飛んできた場合に備え、カーテンやブラインドを閉めましょう。
・停電時や避難時に備え、携帯ラジオや懐中電灯、ローソク、防災グッズ、水、食料などを用意しましょう。

・市が作成している「ハザードマップ」で危険箇所を確認し、最寄りの避難場所と避難経路を確認しましょう。
④危険が迫った時
・大雨などで警戒レベル3の情報が出た場合、高齢者や身体の不自由な方は、自主避難をしましょう。警戒レベル4が出た場合、家の中に留まるのが危険と判断したら、速やかに避難しましょう。



ハザードマップ

どこに避難したらよいか

・まずは居住地区の公民館や集会所に避難しましょう。

・次に市が指定した避難場所である地域交流センター、良城小学校、鴻南中学校、吉敷幼稚園に行ける場合にはそこを目指しましょう。

避難するか家の中に留まるかを判断するのは自分自身です。「自助」とは自分で考え行動することです。日頃から対策を心がけましょう。

よき 四方山 ばなし

Vol.
11

「刀匠二王清平」

今から約九百年の昔、保延年間（一二四〇の頃）、世の中は武士の台頭により暗黒が立ち込め、やがて保元の乱が起ころうとしている時です。戦いを前にして武器の需要が緊迫していました。このため、全国各地で刀鍛冶が盛んとなり、多くの名人が現れるようになります。

りました。

この吉敷にも二王清平という有名な刀鍛冶が現れました。

当時あるお寺が火災になりました。このお寺には二王が安置されており、これを取りだそうとしましたが、この二王は鎖に繋がれており、どうしても取り出すことができず困っていました。

ところがやむなく、二王清平の作った刀でこの鎖を切ったところ、難なく鎖は切れ、そのうえ刀の刃は少しも傷んでいませんでした。このことがあつてから二王清平の名声

るとされています。

また、二王家の刀剣は明や朝鮮との貿易の主要な輸出品として作製され、大内氏の繁栄に大きな役割を果たしています。

は高まり、二王の名を得たのもこのことがあつてからといわれています。その後、二王家は代々刀鍛冶の名人として栄え、清綱、清景、清長以下百五十四人の子孫が、防長の各地に居住して刀鍛冶として活躍したといわれています。

良城橋の西側に二王を顕彰する石碑が建立されています。



刀匠二王之碑

よき 吉敷人 No. 077

守永 修平 さん (65)

山口市菜香亭人力車 車夫



6月8日(土)に開催された「よきホテルの夕べ」の会場に人力車を持ち込み、子どもたちの人気者になった守永さん。実は上東の自治会長です。

自治会長としての任務に取り組む傍ら、菜香亭の人力車の車夫として、一の坂川周辺などの観光案内を行っています。菜香亭では、乗車する人に着物の着付けも行っており、外国の観光客にとっても喜ばれているようです。

人力車を引くようになったのは、父親と妹に続き、平成29年に母親が亡くなり、「健康で元気な生活をせんといけん」という思いにかられたのがきっかけになったようです。ウォーキングや断食で72kgあった体重を63kgまで絞り込み、平成30年の3月から人力車の車夫として活躍しています。

また、吉敷自治会の副会長も務め、愛用のスクーターを乗り回し、元気で住み良いまちづくりに積極的に取り組んでいます。(広報委員：横山)

昭和28年宇都宮生まれ、上東在住。趣味は多岐で、2つの歴史の会に加入したり、絵画や英会話にも取り組んでいます。

よき 吉敷人 No. 075

辻 美彦 さん (58)

良城小学校 教頭



今年度、良城小学校に着任しました。息子は佐畑育ちですが、30年間の吉敷の変貌には驚かされています。教職生活もあと1年半ですが、良城小ともども、どうぞよろしくお願いします。

周防大島町出身、湯田在住。妻と暮らす。子、孫も湯田在住。

よき 吉敷人 No. 076

手嶋 泰寛 さん (51)

良城小学校 教頭



素敵な良城小に赴任して早3年、昨年度の吉敷地区人権学習推進大会で、地域の方々とも一緒に「AFPPY」ができたことが嬉しい出来事でした。小学校にも「てっし〜いる?」と遊びに来てくださいね。

岩國市周東町出身、幸町在住。「てっし〜」とはAFPPY実施時の愛称。

レポート

地域をキレイな花いっぱい♡

7月30日(火)、「吉敷地区子ども会等花壇コンクール」の花壇審査を行い、上東子ども会が2年連続の最優秀賞に選ばれました。おめでとございます！



妖怪の不思議について

8月2日(金)、「妖怪って何なの？」ようかいのひみつ」を開催しました。県立大学の吉岡一志准教授を講師に、妖怪と幽霊のお話や、身体の不思議な現象について体験しました。

目の錯覚を利用した、動いて見える画像を見て、みんなでスクリーンを凝視。「動いたー」と楽しみながら学びました。



太陽のチカラってすごい！

8月3日(土)、「ミニソーラーカーづくり」を開催しました。

温暖化とめるっちゃネットワークやまぐちの皆さんを講師に、使用済み牛乳パックを利用してミニソーラーカーを作りました。完成したミニソーラーカーは太陽光の力でスイスイ前進。子どもたちも大喜びでしたよ。



土を練っておもしろい貯金箱

8月6日(火)、「こども陶芸教室」を開催しました。

中尾で楽焼窯を営んでいる田口潤さんを講師に、みんなで貯金箱づくりに挑戦しました。

耳や尻尾を付けたり、文字やデザインを掘って書き、個性的な貯金箱が焼き上がりました。



夏だっ！祭りだっ！盆踊りだっ！

毎年8月13日に開催する「よしき夏まつり」。今年も晴天のもと、盛大に開催することができました。

恒例のあめまきやステージイベント、出店、盆踊り、抽選会など充実した夏祭りは、多くの方が来場され、賑わい豊かな夏祭りとなりました。レノファ山口のレノ丸も遊びに来ましたよ。



ステージではミニゲーム大会も

ステージイベントでは、今年も子どもたちが主役となるプログラムが企画され、可愛いダンスの披露や、スポーツ少年団などのチームでミニゲームを行う「R1夏吉敷王は君だ!!」が開催されました。

万歩計や空き缶を使ったミニゲームに大盛り上がり。ステージの下でも「がんばれっ」と、応援合戦でした。



祭りで楽しみ屋台グルメ

お祭りの楽しみの一つはやっぱり出店。今年も各種団体が様々なグルメを提供してくださいました。焼き鳥やコロッケ、イカ焼き、タヒオカドリンク、スイカ販売など、美味しそうな香りでお祭り会場を盛り上げてくれました。くじ引きのコーナーには長蛇の列ができ、子どもたちは大いに楽しみました。



伝統の盆踊りを吉敷人で

吉敷では昔から盆踊りを行っています。吉敷民謡教室の皆さんや祭り実行委員会を中心に、地域住民みんなで盆踊りを行いました。大内のお殿様や白河踊りなど、櫓に乗せた太鼓の音を中心に、みんなで伝統文化に触れ合いました。

今年の祭りも大成功。夏祭りに関係された方は大変お疲れ様でした。





郷土を愛し郷土の発展に尽力 中原岩三郎

中原岩三郎は、明治元年吉敷毛利家の家臣の中原衛人の三男として吉敷村上東に生まれました。

明治一八年に上京し、第一高等中学校（後の第一高等学校、現在の東京大学）から東京帝国大学工科大学に進み、電気工学科を専攻しました。明治二十五年に卒業、東京電燈株式会社技師として入社しました。

明治三十年、電気工学の研究のため欧米の視察を命じられました。ドイツ、オーストリア、スウェーデン、フランス、イギリスを経てアメリカに渡り、電気工業関係の会社や工場の施設、技術、経営を学びました。

帰国後、水力電気の開発に力を注ぎ、明治四十年に技師長として、山梨県の桂川に水力発電所を完成させ、東京向けの長距離高圧送電を成功させました。

大正二年常務取締役、同四年工学博士、のち副社長から社長となりました。また、日本放送協会評議員や電力学会・照明学会・日本ラジオ協会の会長などの要職を歴任しましたが、昭和二十年の東京

大空襲により自宅で亡くなりました。七十六歳でした。

岩三郎は、郷土を愛し、郷土の発展のためには骨身と財を惜しみませんでした。

市道神田町上東線の側に「中原道路碑」が建てられています。これは、かつて、往来が困難を極めていたこの道路が中原岩三郎の寄付によって大規模な改修が行うことができたことを讃えたものです。この道路は「中原道路」と呼ばれています。

また、岩三郎は、明治初年に吉敷村から東京に出ていった人達が年に何回か集まって、ふるさとのことを語り合い、お互いの消息などを話し合うため設立されていた「良城郷誼会」の会長を長く務めています。



中原道路碑

吉敷の福祉・健康

WELFARE AND HEALTH

吉敷つどいの広場『楽楽楽』をご紹介します。

「吉敷つどいの広場『楽楽楽』」



「楽楽楽」は古民家を改築して赤ちゃんから未就園児までの親子が遊びに来ることができる広場です。「おばあちゃんの家」に遊びにきたようなの

んびりとして暖かく、親子でホッとしてもらえるような広場です。

みんな遊びにおいで～♪♪

室内にはそれぞれの月齢に合わせたおもちゃ、室外には砂場やすべり台もあって夏にはプールも楽しめます。お庭では季節の草花や野菜も育てています。虫を探したり、お花を摘んだり、自然にもたくさん触れることができますよ。



各種講座を開催しています！

楽楽楽ではお芋ほりやおもちつき、ちびっこ運動会など様々な子育て講座を行っています。ぜひ参加してみてください。皆さんの来館をスタッフ一同楽しみにお待ちしております。たくさん遊びに来てくださいね！



【住所】山口市吉敷佐畑5丁目7-13
(良城小学校裏門前)

【電話】083-928-0035

【開館日】月・火・木(10時～15時)

第三土(9時半～12時)

<ランチタイム>11時30分～

<カフェタイム>13時30分～

【利用料】無料

※カフェを利用される方 50円／一家族

【駐車場】10台程度(第二駐車場含む)

【ブログ】<http://blog.canpan.info/rarara/>

※楽楽楽の様子や講座情報など載せています



ブログはこちらから



1日	●レノファ山口 VS 岡山 19:00～(みらスタ)
2日	●ブックスタート体験会 10:00～
3日	
4日	●ホテル放流のつどい 15:30～
5日	●町内会長会 18:30～
6日	
7日	●城南中学校体育祭 8:45～ ●お月見団子づくり教室 10:00～12:00
8日	●市民体育大会 8:30～
9日	●吉敷ベタンク同好会練習 9:00～
10日	●あいさつの日 ●広報委員会 17:00～
11日	●育児相談 13:30～14:30(受付時間) P.2
12日	
13日	●楽楽楽「牛乳パックで小物入れ☆」 13:30～15:00 P.2
14日	●レノファ山口 VS 愛媛 19:00～(みらスタ)
15日	
16日	
17日	
18日	
19日	●ふれあい給食 ●市人権学習講座 13:30～15:30 P.2
20日	●子育て講座「お弁当づくり」 10:00～12:00 P.2

21日	●えがお食堂よしき 11:30～13:00 ●楽楽楽「誰でもどうぞの日」 9:30～12:00
22日	
23日	●吉敷ベタンク同好会練習 9:00～
24日	
25日	
26日	●市有林 松茸山の入札 10:00～ P.2
27日	●おとり保育園おやこ運動会 9:00～
28日	●良城小学校秋季大運動会 9:00～ ●レノファ山口 VS 福岡 19:00～(みらスタ)
29日	
30日	

10月のおもなイベント

- 1日 火 やまぐち車座トーク21 吉敷 18:30～
- 5日 土 吉敷幼稚園運動会 9:00～
- 7日 月 あいさつの日
- 10日 木 ひよっこくらぶ 10:00～12:00
- 12日 土 吉敷地域安全安心まちづくり総決起大会 10:00～
- 17日 木 ふれあい給食
子ども会資源物回収 10:00～
- 19日 土 えがお食堂よしき 11:30～13:00

「もつちよと聞いてちよきやうなあ」
悔やんでもどうにもなりません、
もつちよと聞いておくべきでした。
先代や地域の年配の方々から話
し合っていた赤線青線、組内班内
堤、堰、境界線、災害など共有共助
権利等の話題です。
時代の流れやライフスタイルの変化
に伴い、今の生活に必要な話題は、
年寄りの愚痴、自分には関係のない話
題として聞き流していました。
今、自分がその年代になり、あらゆ
る局面において、そういえばあんな話
をしていたなど、愚痴と思っていた話
題がいかに大切な伝承事項だったのか
と悟り、悔やむことはあります。
近頃、地域の問題解決に必要な不可欠
な確認事項が伝承事項の中に数多く語
られていた事例が多々ありました。詳
しく知っていた方も亡くなられ、確認
に時間と経費もかかりました。
地域の将来を担う若い方々にお願
いします。年寄りの愚痴はしっかりと聞
いてください。
「二眼二足。一に目、二に足腰。歳
を重ねて病氣やケガをすると生活が不
自由になります。くれぐれも大切にす
るようにと、当時話されていた意味を
身にしみて痛感しています。」

広報委員 内田秀高

[発行・編集]

吉敷地区広報委員会 (〒753-0816 山口市吉敷佐畑一丁目4番1号)
☎083-922-3915 吉敷地域交流センター(地域担当)
☎083-922-0668 吉敷地域交流センター(行政窓口担当)
☎083-922-3344 地域づくり協議会・吉敷自治会・地区社協

吉敷地区地域づくり協議会ウェブサイト・フェイスブック
<http://www.yoshikibito.com/>

吉敷地区地域づくり協議会

検索

